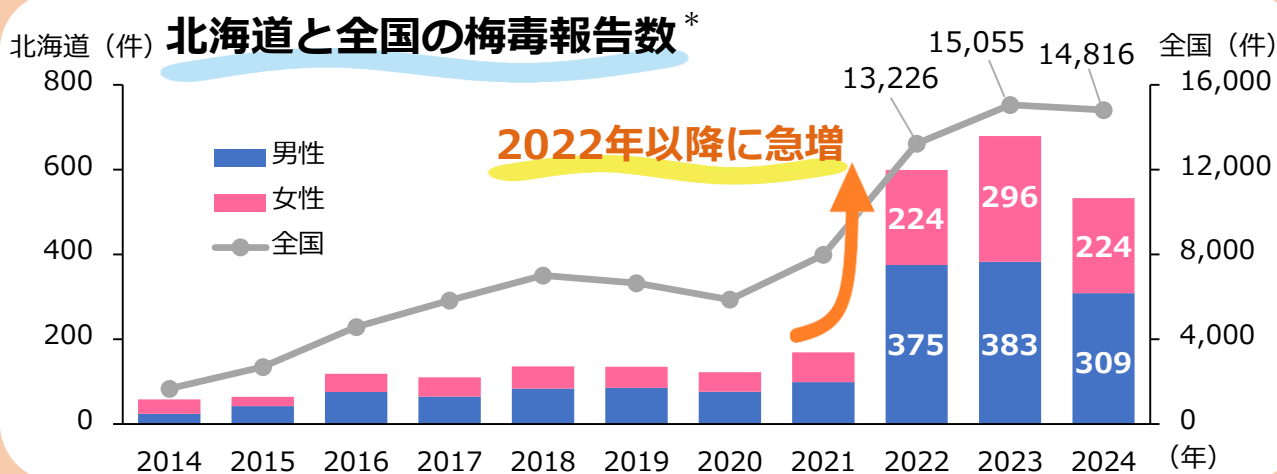


# 近年“梅毒”感染者が増加しています

## 梅毒とは

- 梅毒トレポネーマという細菌が、主に性行為（口腔性交や肛門性交を含む）などの性的接触により感染します。
- 性器などにしこりや潰瘍ができた後、手のひらや体中に発疹が現れます。いったん症状が消えても、病気は進行しています。
- 治療せずに数年が経つと血管や皮膚、神経などに病変が生じます。
- 一度治っても、再び感染することがあります。
- 妊娠中に梅毒に感染すると、胎盤を通じて胎児に感染し、死産や早産、障害をもって生まれることがあります（**先天梅毒**）。



\* 2025年5月19日時点の2024年までの報告数

詳しい発生状況は「北海道感染症情報センター」Webサイト  
<https://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/424/data.html>



## 予防・治療について

- コンドームの適切な使用が感染予防に有効です。
- 早期に治療をすれば、抗菌薬によって治すことができます。

## 検査について

- 症状がある際や感染が不安な際は、医療機関や保健所にご相談ください。
- 道立保健所では梅毒の無料検査を実施しています。  
札幌市、小樽市、旭川市、函館市にお住まいの方は所管の保健所にお問い合わせください。
- 感染が判明したら、パートナーも検査を受けるようにしましょう。

